

15回 まとめ／今後の社会と生命倫理学

地球上生物の定義	細胞単位・代謝・増殖・外部の刺激に反応
細胞の構造	基本的構造・細胞の形態でない物は生物と扱わない。有機体として扱う。
セントラルドグマ	遺伝情報からタンパクを生成させる概念。1958年提唱。 細菌から人までのすべての生物に共通する基本原理
ヒトの生命の始まり	発生のプロセスは受精から・生命の始まりと終わりの議論 脳・神経系が構築される時期
生殖技術	代理出産 クローン生物
人工妊娠中絶	関係する法律・法律内容・中絶ができる期間
遺伝子選別	着床前検査・胎児検査（着床後検査） 検査の内容 どんな問題を抱えているのか
医療倫理4原則	ヒポクラテスの誓いとの関係性
臓器移植	臓器移植について・臓器提供者について・臓器受給者について
脳死	脳死は法的な人の死・法的脳死判定項目・具体的検査方法
終末期医療	終末期医療について・ホスピスケアについて・痛みのコントロール
安楽死	積極的安楽死・消極的安楽死・尊厳死・法的事例
社会的弱者殺害事件	優生思想とのつながり
クローン技術	クローン技術について
再生医療	再生医療とは
パーソン論	パーソン論について
環境倫理	環境倫理について・環境倫理三つの基本主張
インフォームド・コンセント	インフォームド・コンセントとは・発祥について
生命科学	生命科学とは・生物体と生命現象について
健康科学	健康科学とは・健康の研究・脳科学・ストレス科学
生命倫理の展望	遺伝子・臓器移植・再生医学・急速な発展と法的対応